

# 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	西成区
学 校 名	大阪市立新今宮小学校
学校長名	堀端和彦

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・新今宮小学校では、第6学年 39名

## 平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語はA、Bともに全国平均より10ポイント以上低い。算数も国語ほどではないが、数ポイント低いという結果が出た。なかなか厳しい結果である。国語では、大阪市全体としての課題として出された「読解力」の不足が顕著であることが分かった。算数では一部大阪市平均をこえるものもあり、総じて、今後の頑張り次第でまだまだ伸びるのではないかと期待を抱いている。

児童質問紙からは、例年のことであるが、「朝食を毎日食べていますか」で肯定的回答の割合が低く、「早寝、早起き、朝ご飯」という基本的生活習慣の立て直しを図る必要性が見えてくる。スマホなどを使っている時間は長いが、平日の勉強時間は非常に少ない。家庭での学習習慣をどうつけていくか、学校での授業の工夫でどれだけ学力をつけられるかがポイントとなる。

## 分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕A、Bともに全国平均より10ポイント低く、「話すこと・書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域が弱い。総じて、読解力が低いことが分かる。「書くこと」「発表すること」については、取り組んできた成果が出ているが、改めて、読解力の向上に向けた指導法を検討する。

〔算数〕算数においては領域によっては、大阪市平均を超え、全国平均に肉薄する領域も見られる。A問題では「量と測定」、B問題では「図形」、「数量関係」が大阪市平均を上回っている。A、B共通して低いのが「数と計算」で、継続的な練習が必要な計算が苦手というのは、結果として、宿題や家庭学習などでどのように取り組ませるかという「しかけ」を工夫する必要がある。

質問紙調査より

例年のことだが、基本的生活習慣の定着に問題がある。更にスマホやインターネットを使っている時間が長く、その結果として、家庭学習の時間が非常に短くなっている。質問19の図書館に行く回数が多いのは、常駐の図書館司書がいるからであろう。ついでもっとしっかり読書してくれれば読解力もつくのだが…。家で予習のみならず、復習さえする時間が非常に短く、学力定着にほど遠い。しかしながら、質問49の「学校のきまりを守っていますか」では肯定的回答が97%で、非常に高く。ルールを守る大切さは理解しているので、落ち着いた状況で学習できている。それをてこに、さらに学習意欲を高めたい。

## 今後の取組

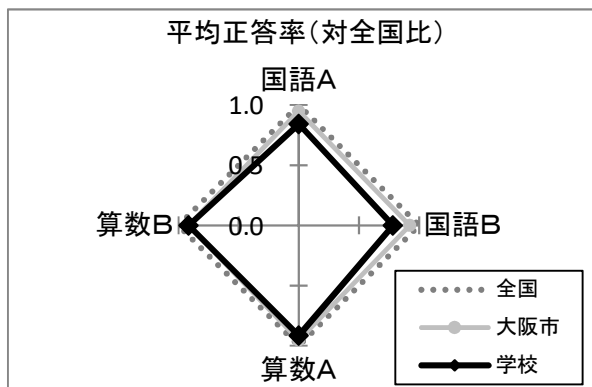
書いたり、発表したりすることについては一定の自信もあるようなので、読解力を向上させる取り組みを重視していきたい。資料やデータをしっかりと読んで、分析して自分の意見を考えるというような授業展開も進めていきたい。ひいては主体的・対話的で深い学びにつながると考える。

算数については、図形、数量関係等についてはある程度できている部分もあるので、最大の欠点である「数と計算」について重視していきたい。計算についてはどうしても一定の練習量が必要となるので、宿題に頼らざるを得ないが、家庭学習の習慣が不十分なので、家庭との連携の中でそれをどれだけ引き上げられるかが問題。更に、学校でできることを更に精査し、計算力の向上を図りたい。

## 【 全体の概要 】

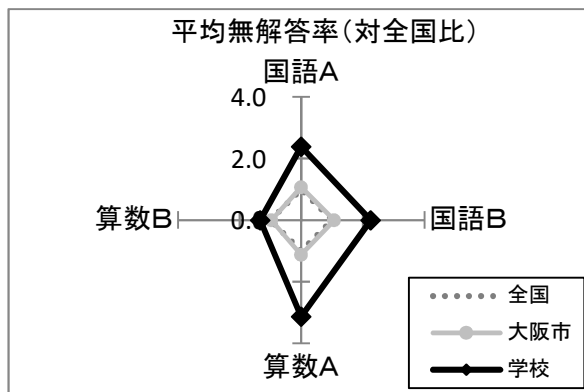
### 平均正答率（％）

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	63	45	72	42
大阪市	71	53	75	42
全国	74.8	57.5	78.6	45.9



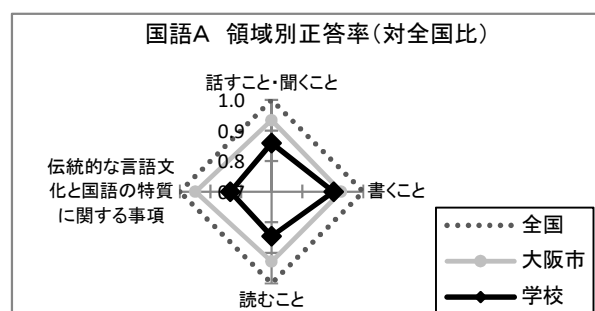
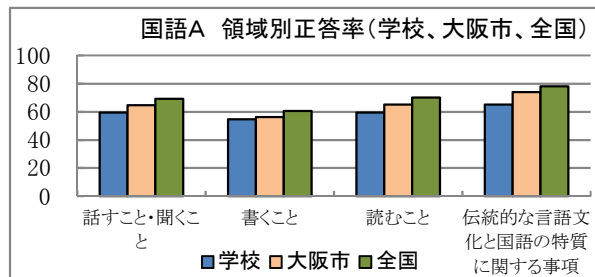
### 平均無解答率（％）

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	6.7	9.7	5.0	8.5
大阪市	3.0	4.6	1.8	6.2
全国	2.8	4.3	1.6	6.4

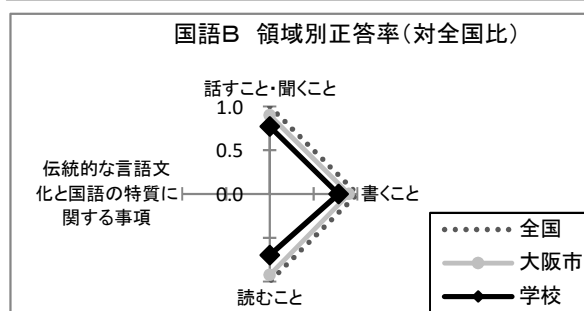
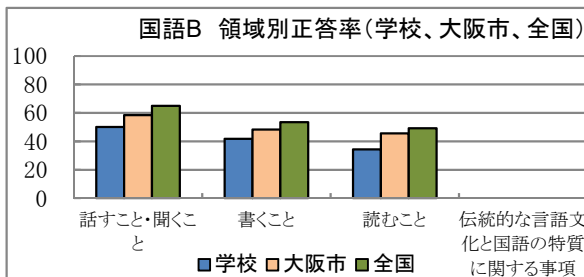


## 【 国 語 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	59.4	64.6	69.2
	書くこと	2	54.7	56.2	60.6
	読むこと	3	59.4	65.2	70.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	65.1	74.0	78.0



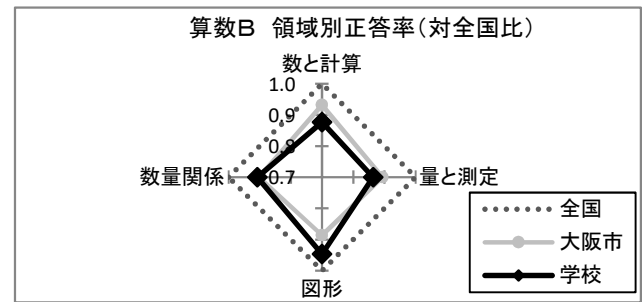
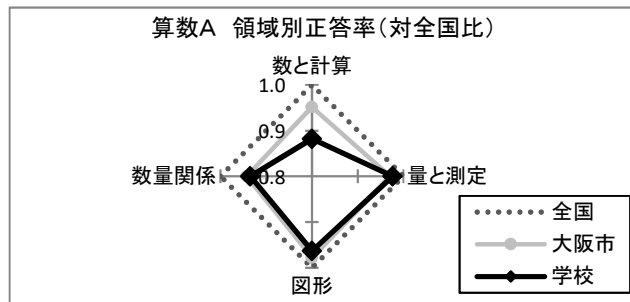
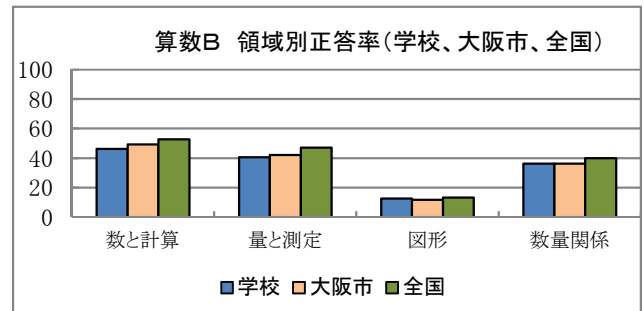
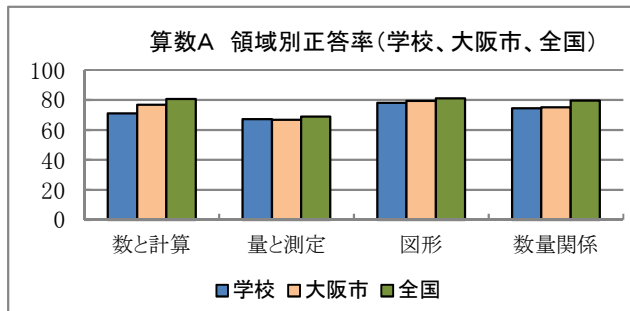
B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	50.0	58.4	64.9
	書くこと	5	41.9	48.3	53.4
	読むこと	3	34.4	45.5	49.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—



# 【 算 数 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	8	71.1	76.7	80.6
	量と測定	2	67.2	66.8	68.8
	図形	2	78.1	79.3	81.1
	数量関係	5	74.4	75.0	79.6

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	5	46.3	49.2	52.8
	量と測定	2	40.6	42.0	47.0
	図形	1	12.5	11.7	13.2
	数量関係	8	36.3	36.1	40.0



# 児童質問紙より

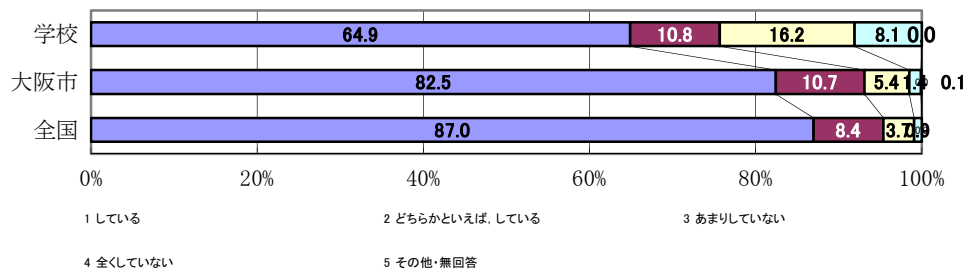
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号

質問事項

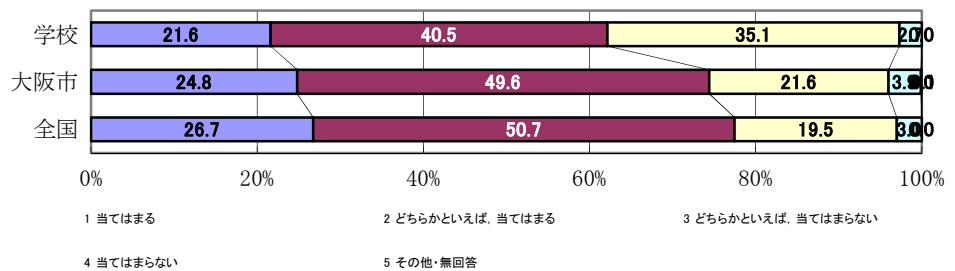
1

朝食を毎日食べていますか



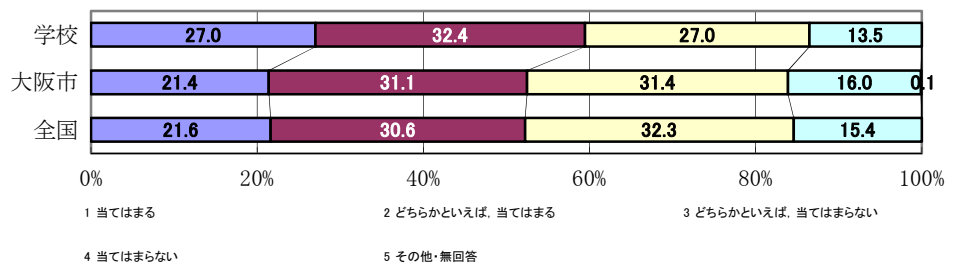
5

難しいことでも、失敗を恐れ  
ないで挑戦していますか



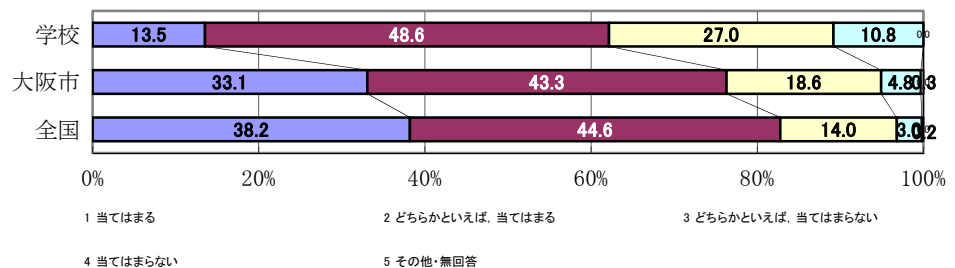
7

友達の前で自分の考えや  
意見を発表することは得意  
ですか



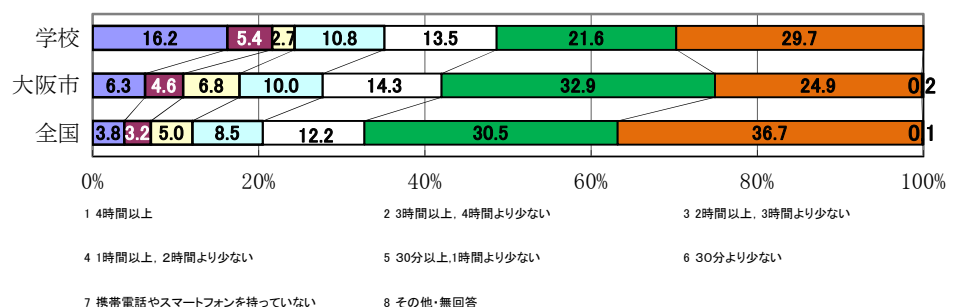
11

授業で学んだことを、ほか  
の学習や普段の生活に生  
かしていますか



14

普段(月曜日から金曜日)、1  
日当たりどれくらいの時間、携  
帯電話やスマートフォンで通話  
やメール、インターネットをし  
ますか(携帯電話やスマートフォ  
ンを使ってゲームをする時間  
は除く)



# 児童質問紙より

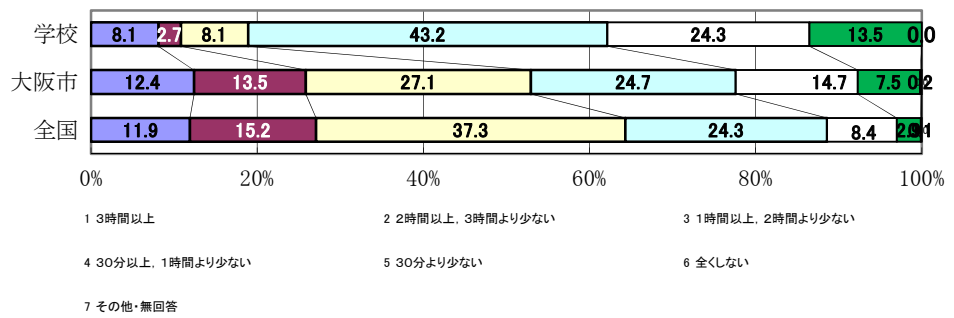
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号

質問事項

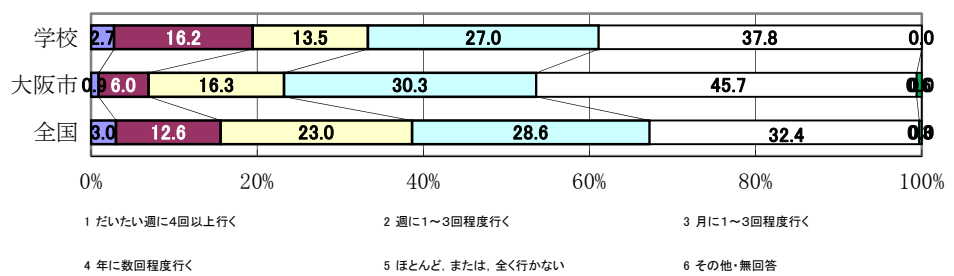
15

学校の授業時間以外に、  
普段(月曜日から金曜日)、  
1日当たりどれくらいの時間、  
勉強をしますか(学習  
塾で勉強している時間や家庭  
教師に教わっている時間  
も含む)



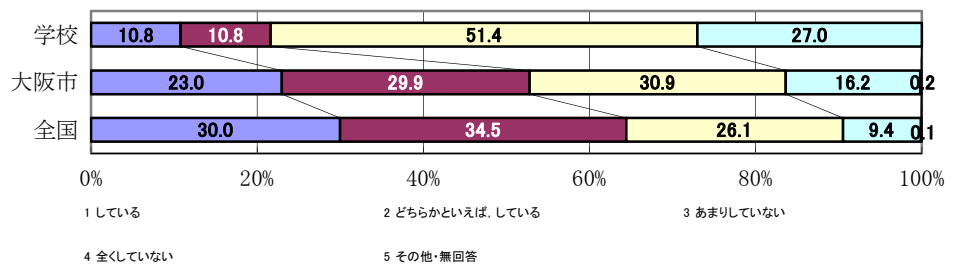
19

昼休みや放課後、学校が  
休みの日に、本(教科書や  
参考書、漫画や雑誌は除  
く)を読んだり、借りたりする  
ために、学校図書館・学校  
図書室や地域の図書館に  
どれくらい行きますか



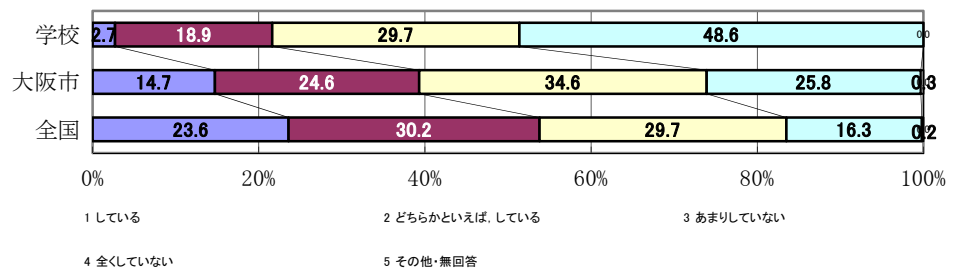
29

家で、自分で計画を立てて  
勉強をしていますか



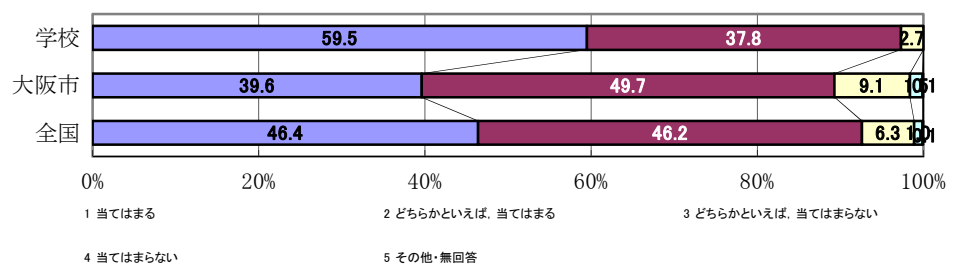
32

家で、学校の授業の復習を  
していますか



49

学校のきまりを守っていま  
すか



# 学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

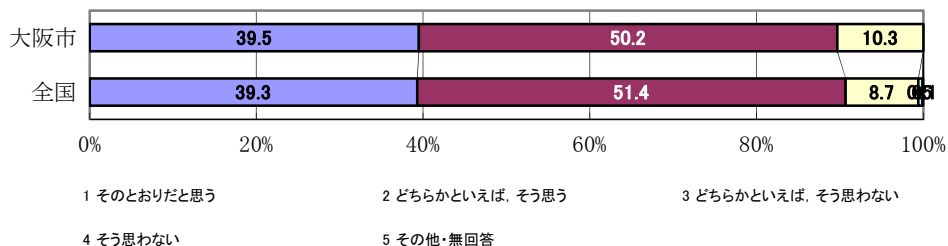
質問番号

質問事項

13

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

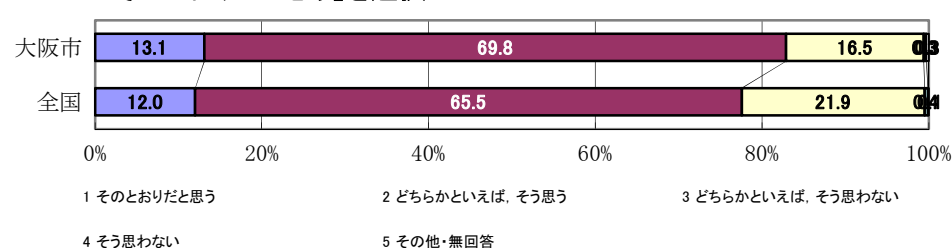
学校 「そのとおりだと思う」を選択



15

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

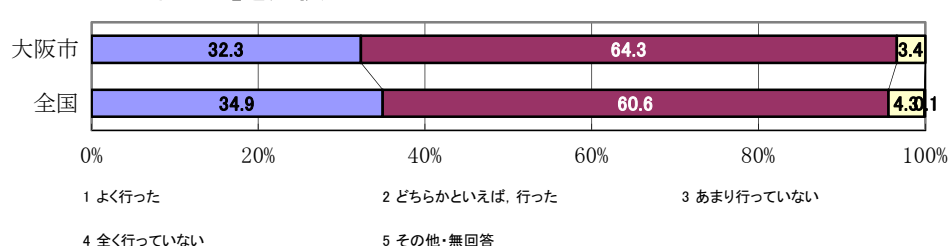
学校 「そのとおりだと思う」を選択



36

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか

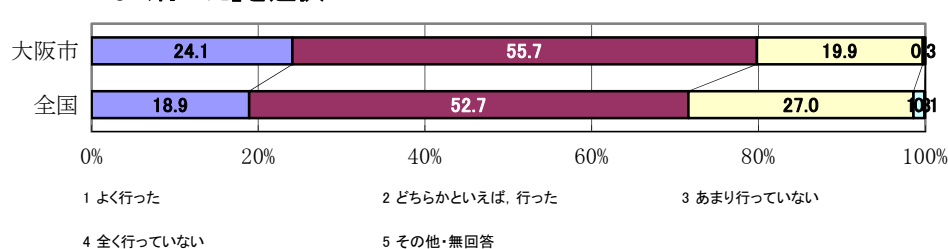
学校 「よく行った」を選択



52

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか

学校 「よく行った」を選択



99

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択

